

令和5年4月17日
大地の芸術祭実行委員会
(十日町市文化観光課)

「2023年の越後妻有」を開催します

大地の芸術祭の通年誘客事業「2023年の越後妻有」を開催します。昨年の「大地の芸術祭 2022」での長期開催をベースとした、既存の芸術祭施設や作品を公開し「アートを道しるべに里山をめぐる旅」を通じて、四季折々の越後妻有の魅力を味わうことができるプログラムです。

報道機関の皆様からは、事前周知並びに取材にご協力をお願いいたします。

記

1 開催期間

令和5年4月29日(土)～11月5日(日)の138日間

※火水は定休日(清津峡溪谷トンネルは無休、キョロロは火曜日のみ休館)

2 公開作品数

221作品(屋内84作品、屋外137作品) ※作品により公開期間が異なります

3 主なプログラム

(1) 企画展

① 越後妻有里山現代美術館MonET

…連続企画展(7/1(土)～ ※詳細は後日)

② 鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館

…春企画展「木の実がうたうアートはおどる」(4/29(土)～7/2(日))

③ 「森の学校」キョロロ

…開館20周年春季企画展

「館野鴻絵本原画展 うまれて しんで、-めぐる命のものがたり-

(3/18(土)～7/9(日))

※①のほか夏以降の企画展は、6月以降情報公開予定

(次のページあり)

(2) 食

① うぶすなの家

…土日祝日、初の春から秋シーズンを通してのレストラン営業

※ 別途共通チケットまたは入館料必要

② 上郷クローブ座レストラン (演劇鑑賞型ランチ)

…7/29(土)～8/27(日)の土日祝で正午から公演開始、完全予約制 2,500 円

※ 別途共通チケットまたは入館料必要

③ 越後妻有里山現代美術館 MonET 1階回廊/コミュニティスペース

…TSUMARI BURGER ほかフードドリンクの販売

4/29(土)～5/1(月)、5/3(水)～5/7(日)、7/29(土)～8/31(木)火水以外

(3) オフィシャルバスツアー

土日祝日運行、越後湯沢駅発着の作品鑑賞ツアー(全8コース 詳細は資料添付)

料金: 12,500 円(バス代、昼食代、ガイド代、消費税を含む)+別途共通チケット

3 共通チケット

一般(高校生以上) 2,500円 小中学生1,000円 小学生未満無料

※ 4月29日(土)から、芸術祭施設や観光案内所で販売開始(販売場所の詳細はパンフレット参照)

4 添付資料

① 「2023年の越後妻有」巡り方ガイド

② 「2023年の越後妻有」パンフレット

③ 大地の芸術祭オフィシャルツアーパンフレット

■お問合せ先

大地の芸術祭実行委員会事務局

(文化観光課芸術祭企画係) 担当: 佐藤、高橋

☎025-757-2637

大地の芸術祭通年プログラム開催概要

「2023年の越後妻有」

会期：2023年4月29日(土)～11月5日(日)の火水以外
※土日祝日のみ公開作品もあり
※施設により火水営業あり
共催：大地の芸術祭実行委員会、NPO法人越後妻有里山協働機構、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁(予定)
会場：越後妻有地域(新潟県十日町市・津南町)760km²
総合ディレクター：北川フラム
※天災その他事情により開催自体の一時休止や、一部作品・施設の公開を休止する場合があります。

共通チケット

「2023年の越後妻有」にて公開されるすべての作品を1回ずつ(2回目のみ共通チケット提示で個別鑑賞料半額)鑑賞できるチケット。
(一部対象外作品あり)

	(税込)
一般(高校生以上)	2,500円
小中学生	1,000円
小学生未満	無料



※チケットイメージ

○販売・有効期間

2023年4月29日(土)～11月5日(日)

○販売場所

越後妻有里山現代美術館 MonET、まつだい「農舞台」、最後の教室、鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館、越後妻有「上郷クロープ座」、越後松之山「森の学校」キョロロ、清津峡渓谷トンネル、光の館、かたくりの宿、うぶすなの家、磯辺行久記念 清津倉庫美術館 [SoKo]、十日町市総合観光案内所、松代・松之山温泉観光案内所、津南町観光協会
※会期中の販売日時は、各施設の営業日に準じる
※販売は現金のみ(一部施設のみキャッシュレス決済可)

○割引特典(共通チケットのみでは鑑賞できない施設)

- 清津峡渓谷トンネル《Tunnel of Light》※繁忙期は事前予約制
一般チケット入坑料 500円割引、小中学生チケット入坑料 50円割引
- 《JIKU #013 HOKUHOKU-LINE》※要予約
一般・小中学生のチケットともに作品鑑賞料 100円割引
※別途、ほくほく線乗車賃が必要

○その他特典

- 越後松之山「森の学校」キョロロ
一般・小中学生チケットともに、
2回目まで共通チケットで入館可(3回目以降通常料金)

開催概要



ふるさと納税

ご支援いただいた寄附金は「大地の芸術祭」の作品群維持管理や棚田の保全活動に活用させていただきます。

十日町市



津南町



宿泊

空き家を使った作品や、廃校を改装した宿にお泊まりいただけます。宿泊された方だけがご覧いただける作品も。



食

季節に合わせて、里山の食材を活かした食事を味わえます。地元のお母さんの味をお楽しみいただけるランチもあります。



大地の芸術祭サポーター「こへび隊」

大地の芸術祭を支えるボランティア。越後妻有や首都圏を中心に、老若男女が芸術祭を通じた地域づくりの担い手となっています。今年の活動も随時募集いたします。



お問い合わせ

「大地の芸術祭の里」総合案内所

〒948-0003
新潟県十日町市本町 6-1-71-2
(越後妻有里山現代美術館 MonET 内)
TEL 025-761-7767 FAX 025-761-7911
E-mail info@tsumari-artfield.com

公式ガイドアプリ【無料】

Google マップと連動し、各作品の位置や詳細情報をチェック。電子スタンプラリーもお楽しみください。

iOS



Android



アクセス

車：東京から約3時間、新潟から約90分
鉄道：上越新幹線利用で東京駅から約110分、新潟駅から約90分
(越後湯沢駅乗換・ほくほく線十日町駅、まつだい駅へ)

Photo: ANZAI, Ishizuka
Gentaro, Kawase Kazue,
Kioku Keizo, Nakamura
Osamu, Miyamoto
Takenori + Seno Hiromi,
Yanagi Ayumi



令和4年度日本博を契機とする
文化資源コンテンツ創成事業

ガイド&昼食付き オフィシャルツアー

会期中の毎週土日祝に越後湯沢駅発着のバスツアーを
行します(全8コース)
申込締切：運行日前日の18:00まで
料金：12,500円(バス代、昼食代、ガイド代含む)+別途共通チケット

トンビかつくろコース(土曜運行)

越後湯沢駅 10:00発/18:00着

清津峡渓谷トンネルー《たくさんの失われた窓のために》
ー《Kiss & Goodbye》土市駅ー妻有田中文男文庫ーうぶ
すなの家(昼食)ー光の館ー鉢&田島征三 絵本と木の実
の美術館ー越後妻有里山現代美術館 MonET

モリアオガエルべたべたコース(日曜運行)

越後湯沢駅 9:30発/17:00着

まつだい駅ー松代城ー《人生のアーチ》ー《手をたずさえる塔》
ーまつだい「農舞台」ー越後まつだい里山食堂
(昼食)ー《黄金の遊戯場》ー《家の記憶》ー《最後の教室》

日程によりその他のコースが運行します。

- ・オニヤンマばたばたコース 夏の松代エリアを巡る
- ・メダカすいすいコース 津南エリアを中心に巡る
- ・JIKUしんごうコース 《JIKU #013 HOKUHOKU-LINE》に乗り
- ・スタディツアー 「『大地の芸術祭』ができるまで」
- ・FC越後妻有ホームゲーム観戦ツアー
- ・棚田バンク体験ツアー(1泊2日)



予約・詳細



まつだい棚田バンク

担い手のいなくなった田んぼを引き受けて耕作する棚田オーナー制度。大地の芸術祭で築いたネットワークを活かし、都市と地域の交流を広げて活動しています。今年は新しく「FC越後妻有コース」も設立! 選手たちとともに田植えや稲刈りイベントに参加してみませんか?



詳細・会員登録



2023.4.29.SAT-11.5.SUN

大地の芸術祭通年プログラム 「2023年の越後妻有」

春から秋にかけて田畑を耕し、冬は豪雪の中から生まれた固有の暮らしが営まれる越後妻有。この地には、繰り返される生活の場の上にアート作品が設置されています。3年に1度のお祭りである「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」の会期外も、土地と深く結びついた作品を巡る旅をお楽しみください。

公開期間

- 4/29 (土) ~ 7/28 (金)
- 7/29 (土) ~ 8/27 (日)
- 8/28 (月) ~ 11/5 (日)

※公開期間内でも各作品の公開日が異なります。詳細は公式HPをご確認ください。



作品公開カレンダー

1 まつだい「農舞台」フィールドミュージアム



越後まつだい里山食堂
11:00~L.O.16:30 (ランチ 11:00 ~ 14:00)



4 脱皮する家



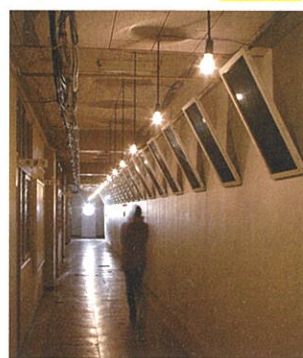
6 奴奈川キャンパス



8 越後松之山「森の学校」キョロロ



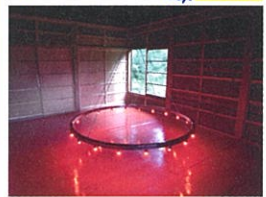
9 最後の教室



2 ブランコの家



2 静寂あるいは喧騒の中で / 手旗信号の庭



3 妻有アーカイブセンター



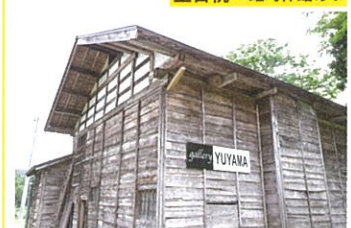
オフィシャルツアーでも
作品を巡れます！



10 家の記憶



11 ギャラリー湯山



12 光の館

毎日 ※臨時休館あり

13 うぶすなの家

土日祝

14 妻有田中文男文庫

《天の光、知の光-Ⅱ》
《農具の時間》

土日祝

15 JIKU #013 HOKUHOKU-LINE

※要予約
【特典】共通チケット提示で作品鑑賞料割引

特定日

16 Kiss & Goodbye

土日祝

11:00 ~ L.O.14:00

17 越後妻有里山現代美術館

MonET

火水以外

1F コミュニティスペース
10:00 ~ L.O.14:30 詳細はHP

2F サロン MonET
11:00 ~ L.O.16:30 土日祝

18 鉢&田島征三 絵本と木の葉の美術館

火水以外

19 もうひとつの特異点

土日祝

20 船の家

土日祝

21 Tunnel of Light

※繁忙期は事前予約制
【特典】共通チケット提示で入場料割引

毎日

23 Air for Everyone

土日祝

22 磯辺行久記念 越後妻有 清津倉庫美術館 [SoKo]

土日祝

24 香港ハウス

NEW

《再聴：山の音》 ツールボックス・バーカッション

土日祝

25 旧津南小学校大赤沢分校 《フロギストン》

土日祝

施設作品以外にも
100点以上の野外作品が
地域内に点在！

24 越後妻有「上郷クローブ座」

NEW

《農具は楽器だ！》岡淳+音楽水車プロジェクト

土日祝

「上郷クローブ座」レストラン

公演開始：12:00 ~
要予約：025-755-5363

土日祝

26 かたくりの宿

《妻有双六》

土日祝
火水以外



至長野県栄村 to Sakae Village

運行カレンダー

大地の芸術祭のオフィシャルツアーは、初めての方も、リピーターも楽しめるバスツアー。東京 23 区よりも広いフィールドに点在する作品を目指し、越後妻有の 6 つのエリアをガイドとともにバスで 1 日移動します。
芸術祭の成り立ちや、作品のこと、地域のこと、いろんなことを聞きながら、見ながら、感じながら、五感を存分に使ってツアーをお楽しみください。越後湯沢駅発着で、関東方面からの日帰りも OK。土曜日曜は異なるコース設定なので、周辺に宿泊して連続乗車もおすすです。

4 Apr	5 May	6 Jun
SAT SUN 1 2	SAT SUN 1 2 3 4 5 6 7	SAT SUN 1 2 3 4
3 4 5 6 7 8 9	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11
10 11 12 13 14 15 16	15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18
17 18 19 20 21 22 23	22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25
24 25 26 27 28 29 30	29 30 31	26 27 28 29 30
7 Jul	8 Aug	9 Sep
SAT SUN 1 2	SAT SUN 1 2 3 4 5 6	SAT SUN 1 2 3
3 4 5 6 7 8 9	7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10
10 11 12 13 14 15 16	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17
17 18 19 20 21 22 23	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24
24 25 26 27 28 29 30	28 29 30 31	25 26 27 28 29 30
31		
10 Oct	11 Nov	
SAT SUN 1	SAT SUN 1 2 3 4 5	
2 3 4 5 6 7 8	6 7 8 9 10 11 12	
9 10 11 12 13 14 15	13 14 15 16 17 18 19	
16 17 18 19 20 21 22	20 21 22 23 24 25 26	
23 24 25 26 27 28 29	27 28 29 30	
30 31		

大地の芸術祭の最新情報はここから



ツアーと一緒に周辺観光や宿泊もおすすめ!



- 🔴 | トンビかっくうコース
- 🟡 | JIKU しんこうコース
- ★ | スタディーツアー
- 🟢 | モリアオガエルぺたぺたコース
- ▲ | メダカすいすいコース
- ◆ | オニヤンマぱたぱたコース
- ⚽ | FC 越後妻有観戦ツアー
- 🟠 | 棚田バンク体験ツアー

ご注意点
 ・天災や道路状況により、旅程を変更または中止する場合があります
 ・バスを降りてから少し歩いていただく作品もあります。動きやすい靴と服装、飲み物をお持ちください
 ・ガイドのみ同行します。添乗員は同行しません

お問い合わせ (「大地の芸術祭の里」総合案内所)
 TEL | 025-761-7767 (9:00 ~ 18:00、火水休) / E-MAIL | officialtour@tsumari-artfield.com

旅行約款(抜粋) ▼本旅行条件書は、旅行業法第 12 条の 4 に定める取引条件説明書及び同法第 12 条の 5 に定める契約書の一部となります。▼申込みは、当社所定の旅行申込書に必要事項を記入のうえ申込金を添えてお申込みいただきます。申込金は旅行代金をお支払いいただくときに、その一部として繰り入れます。また旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し申込金を受領したときに成立するものといたします。▼旅行契約の成立後、お客様のご都合で旅行をお取消しになる場合には取消料をいただきます。またお客様のご都合による出発日の変更、運送期間等行程中の変更については、ご旅行全体のお取消しとみなし、所定の取消料を収受します。▼取消料: 20 日前(日帰り旅行は 10 日前)20%、7 日前 30%、前日 40%、当日 50%、無連絡不参加 100%▼旅行条件・旅行代金の基準一本旅行条件の基準日と旅行代金の基準日は令和 3 年 4 月 15 日となります。旅行企画・実施: 特定非営利活動法人越後妻有里山協働機構(新潟県十日町市松代 3743-1 まつだい農舞台)新潟県知事登録旅行業 第地域-440 号(一般社団法人全国旅行業協会正会員)旅行業務取扱管理者 羽鳥めぐみ [募集型企画旅行実施可能区域]十日町市/津南町/湯沢町/南魚沼市/魚沼市/小千谷市/長岡市/柏崎市/上越市



ECHIGO-TSUMARI ART FIELD 2023

2023 年の越後妻有 大地の芸術祭 OFFICIAL TOUR 2023/4/29(土)-11/5(日)の土日祝運行

アートと里山を巡る五感体験。ランチ & ガイド付き



トンビかっくうコース

モリアオガエルぺたぺたコース

JIKU しんこうコース

メダカすいすいコース

オニヤンマぱたぱたコース

棚田バンク体験ツアー

FC 越後妻有観戦ツアー

スタディーツアー

全コース越後湯沢駅発着・日帰りツアー料金

一般(小学生以上) 12,500 円 ~ / 子ども(3~5 歳) 3,000 円 ~

※バス代、食事代、ガイド代、消費税を含む
 ※ご参加にあたり、作品鑑賞のための共通チケット(一般 2,500 円、小中学生 1,000 円)が別途必要となります。
 お持ちでない方は、ツアー購入時に併せてご購入をお願いいたします



大地の芸術祭、2023年も楽しめます！

「大地の芸術祭」は、日本有数の豪雪地帯・越後妻有地域(新潟県十日町市・津南町)を舞台に2000年から開催されてきた世界最大級のアートの祭典です。過疎高齢化の進む地域で、そこに内在するさまざまな価値をアートを媒介に掘り起こす取り組みは、地域再生のモデルとしても世界から注目を集めています。春から秋を通して200点以上の作品を鑑賞できるこの地域で、季節ごとに様子を変えるアートと里山の魅力を、ガイド付きバスツアーでとことん楽しみましょう！



オフィシャルツアーのおすすめポイント！

エリアや作品を選べる
多彩なコース設定

全コース越後湯沢駅発着で
新幹線からのアクセスも楽ちん

催行日前日 18時まで
予約受付中 (一部ツアーを除く)

オフィシャルガイドが
地域とアートをご案内

地元のお母さんたちが作る
旬と愛情が詰まったランチ

まずは定番コースで拠点作品へ

QRコードから各コースの詳細をご覧ください



トنبिकाっくうコース 12,500円

4～11月の毎週土曜 運行 ※



十日町、川西、中里エリアを巡るスタンダードコース。日本三大峡谷のひとつ、清津峡の「Tunnel of Light」から清津川、信濃川沿いを通して作品を鑑賞し、昼食は築100年の茅葺古民家「うぶすなの家」で、集落のお母さんが季節の食材で作る定食をお楽しみください。廃校作品やエリアを代表する拠点施設を巡り、季節ごとにさまざまな表情を見せる里山の風景を楽しむツアーです。

立ち寄り作品 | マ・ヤンソン / MAD アーキテクト 《Tunnel of Light》(清津峡渓谷トンネル)、内海昭子《たくさんの失われた窓のために》、ジミー・リャオ《Kiss & Goodbye (土市駅)》、河口龍夫《農具の時間》、ジェームズ・タレル《光の館》、田島征三《鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館》、越後妻有里山現代美術館 MonET (レアンドロ・エルリッヒ、名和晃平、森山大道 ほか)
昼食 | うぶすなの家



モリアオガエルぺたぺたコース 12,500円

4～11月の毎週日曜 運行 ※



松代、松之山エリアを巡るスタンダードコース。メインとなる松代城は標高384mに位置し、眺望の良い道のりを歩いて3階建ての城の各階で作品を鑑賞。屋外作品が点在する「まつだい『農舞台』フィールドミュージアム」を散策し、「越後まつだい里山食堂」でピュッフェを味わった後は、空き家や廃校の作品へ。2000年から続く大地の芸術祭と地域の歩みを五感で感じながら楽しむツアーです。

立ち寄り作品 | 松代城 (エステルストッカー、豊福亮、鞍掛純一+日本大学芸術学部彫刻コース有志)、イリヤ&エミリア・カバコフ《人生のアーチ》・《手をたずさえる塔》、まつだい『農舞台』(イリヤ&エミリア・カバコフ、河口龍夫 ほか)、豊福亮《黄金の遊戯場》、塩田千春《家の記憶》、クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン《最後の教室》
昼食 | 越後まつだい里山食堂 (ジャン=リュック・ヴィルムート《カフェ・ルフレ》)

※祝日の運行や、他コースが運行する日程があります。詳細は本紙裏面の運行カレンダーをご参照ください

テーマ型のコースで名作を巡る

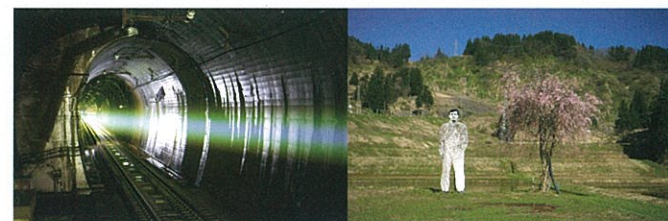
JIKU しんこうコース

5/3(水祝)、5/7(日)、9/17(日)、9/24(日) 12,500円



パノラマティクス/齋藤精一が各地で展開するプロジェクトが、全国的に珍しいトンネル駅・ほくほく線佐島駅で限定公開。まっすぐ伸びるトンネルを貫く光と響き渡る音を体感し、芸術祭初期の作品を巡ります。

立ち寄り作品 | パノラマティクス/齋藤精一《JIKU #013 HOKUHOKU-LINE》、アントニー・ゴームリー《もうひとつの特異点》、豊福亮《黄金の遊戯場》、まつだい『農舞台』、越後松之山『森の学校』キョロ口、塩田千春《家の記憶》、クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン《最後の教室》 昼食 | 越後まつだい里山食堂



メダカすいすいコース

7/29(土)~8/26(土)の土曜 12,500円



津南エリアを中心にダイナミックな自然を間近に感じられるコース。昼食は地域のお母さんたちが演劇仕立てで料理を提供する「上郷クローブ座レストラン」で。ここだけの食体験をお楽しみいただけます。

立ち寄り作品 | マ・ヤンソン / MAD アーキテクト 《Tunnel of Light》、越後妻有『上郷クローブ座』、香港ハウス、アン・ハミルトン《Air for Everyone》、キム・クーハン《かさざぎたちの家》、栗村江利(再生)、クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン《最後の教室》、内海昭子《たくさんの失われた窓のために》 ほか 昼食 | 上郷クローブ座レストラン



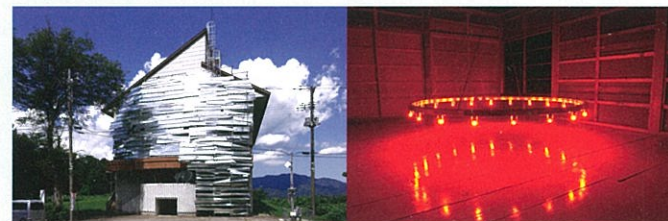
オニヤンマぱたぱたコース

7/30(日)~8/20(日)の日曜、8/11(金祝) 12,500円



たくさんの棚田が広がる松代エリアを1日かけて巡る夏の期間限定ツアー。青々と茂る稲の様子を車窓から楽しみながら、「まつだい『農舞台』」を起点としてエリア内の各集落で作品を巡ります。

立ち寄り作品 | マーリア・ヴィルッカラ《ブランコの家》、クロード・レヴェック《静寂あるいは喧騒の中で/手旗信号の庭》、川俣正《スノーフェンス》、イリヤ&エミリア=カバコフ《手をたずさえる塔》、イ・ブルドクターズ・ハウス、鞍掛純一+日本大学芸術学部彫刻コース有志《脱皮する家》、奴奈川キャンパス ほか 昼食 | 越後まつだい里山食堂



アートだけではない「越後妻有」を知る

★スタディツアー ~芸術祭ができるまで~

5/6(土)、6/24(土)、9/16(土) 18,000円



「関わる人々の想い」「現場の運営」「ディレクターの思想」をテーマに大地の芸術祭のプロセスを紐解きながら作品を巡ります。本ツアーでは芸術祭の立ち上げから関わる NPO 法人越後妻有里山協働機構の事務局長がご案内します。



🏆 FC 越後妻有 ホームゲーム観戦ツアー

6/3(土)、7/9(日)、8/27(日) 12,500円



大地の芸術祭から生まれた女子サッカーチーム、「FC 越後妻有」のホームゲームを観戦しよう！ チームの拠点「奴奈川キャンパス」や選手が耕作する「星峠の棚田」を見学します。試合後ピッチでの記念撮影や、選手が育てた「大地の米」のお土産も。



🍷 棚田バンク体験ツアー (1泊2日)

5/27(土)~28(日)、9/30(土)~10/1(日) 28,000円



芸術祭施設に宿泊し、アート鑑賞と農業体験を1泊2日で楽しめるツアー。大地の芸術祭の取り組みの一つ、担い手のいない棚田のお米と景観を保全する制度「まつだい棚田バンク」の活動を、一緒に汗を流して体験しませんか？

